

第9回鉄道技術展 出展のお知らせ

日本信号株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：塚本英彦）は、11月26日（水）から29日（土）までの4日間、千葉県・幕張メッセで開催される「第9回 鉄道技術展 Mass-Trans Innovation Japan 2025」に出展いたします。

今回の鉄道技術展では、デジタル技術を用いた新商材による「Realize Sustainable Mobility ～持続可能な鉄道システムの実現～」をテーマに、鉄道事業者の安全かつ省力・省人化の実現、利用者が安心して利用できる鉄道システムの展示及び提案を行います。

多機能重機ロボット「ZIZAI」シリーズは、双腕型・単腕型2台の展示、及び実演作業を行います。ロボットによる苦役作業からの解放・省人化の効果をご来場の皆様に実感頂きます。

「人と地球環境にやさしい乗り物」として鉄道が注目されるなか、この機会に多くの皆さまにご来場いただき、安全・安心を支える多彩なソリューションに触れていただければ幸いです。



展示ブースイメージ（ホール6 E-44）

1. 出展概要

- (1) 開催期間： 11月26日(水)～11月29日(土) 10:00～17:00
平日のご来場が難しいお客様にもご来場頂けるよう、29日(土)までの4日間開催となります(最終日29日(土)は16:00終了)
- (2) 場 所： 幕張メッセ (JR京葉線 海浜幕張駅から徒歩5分)
- (3) ブース番号： ホール6 E-44
- (4) 公式サイト： <http://www.mtij.jp/>
こちらで前回(2023年)出展の様子が動画でご覧になれます
<https://www.signal.co.jp/movies/mtij2023/>

2. 主な展示内容

テ ー マ		出 展 品 目
省力・省人化 (自動運転含む)	鉄道信号	CBTC (ソフトウェア無線機、レール破断検知装置)、 自動運転システム、前方監視(Traview)、点滅視認能力チェッカー
	バス・BRT	Level4 Mobility プラットフォーム
	ロボット・ センシング	ロボット ZIZAI シリーズ (双腕型、単腕型)、 ボディスキャナ、長距離版 3D LiDAR (MEMS 方式)
	ホーム安全	新型ホームドア ホームドア状態監視
CBM (保守の省力化)	鉄道信号	Traio モニタ、新型しゃ断機、ドローン検測、軌陸検測車、 変電所監視、転てつ機センサ端末、軌間計測 (MEMS 方式)
キャッシュレス	AFC	NS-MaaS プラットフォーム (MaaS 券売機、MaaS 表示器)、 セミセルフ窓口処理機、次世代自動改札機 GX9 Type B

3. 併催シンポジウム Top of Railways(II) (参加無料・事前登録制)

- (1) 日 時： 11月28日(金) 13:00～16:00
- (2) 場 所： 幕張メッセ国際会議場
- (3) 内 容： 鉄道メーカーの技術責任者・幹部クラスが、「グローバル鉄道メーカー・サプライヤーの海外戦略と最新技術潮流」をテーマに、進むべき指針や未来について議論するシンポジウムが開催されます。
当社からは、執行役員 石毛隆晴(研究開発室長 兼 次世代交通インフラ推進室長)が、「世界の鉄道インフラの進化を安全・快適に支える日本信号の取り組み」について講演を行います。

※上記の内容は予定であり、予告なく変更になる場合がございます。

問い合わせ先

日本信号株式会社

〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング13階

総務部 Tel 03-3217-7200 Fax 03-3217-7300 E-Mail info@signal.co.jp